

日本食道学会より

## 『食道癌における機械学習を用いた術前治療の効果判定手法確立を目指した研究（調査）』について

### ➤ 研究（調査）の目的と概略

本研究は、食道癌に対して術前化学療法、化学放射線療法後に手術を施行した方を対象に、治療効果の判定を機械学習を用いた画像解析により行う手法を確立することを目的としています。

### ➤ 研究（調査）の方法

日本食道学会所属施設から集められた情報を用いて、術前治療の奏効と内視鏡画像を調査し、機械学習による画像解析を行います。

### ➤ 研究（調査）の参加施設

日本食道学会 食道外科専門医認定施設、準認定施設

### ➤ 調査期間

2023年1月31日～2025年3月31日（調査対象期間は2008年1月1日～2021年12月31日）

### ➤ 調査の対象となる患者さんへ

日本食道学会の全国登録に参加している医療機関で手術を受けた方が対象となります。情報はすべて匿名化されており、氏名、生年月日、病院のID等を除いたものを用います。

### ➤ この調査への協力は任意です。

この研究への協力は自由意思によるものです。この研究へのご参加を取りやめたい方は、以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

### ➤ お問い合わせ先

この研究は、食道学会研究推進委員会が研究事務局を担当しています。

研究責任者：北川雄光（慶應義塾大学医学部外科学（一般・消化器））

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本食道学会 事務局

〒130-0012 東京都墨田区太平2-3-13 廣瀬ビルディング4階

TEL:03-6456-1339 FAX:03-6658-4233 E-mail:[office@esophagus.jp](mailto:office@esophagus.jp)